

目 次

1.計画策定の目的と体制	
1-1 計画策定の目的	1
1-2 計画策定の体制	2
1-3 他計画との関係	3
2.史跡の概要	
2-1 伊奈氏屋敷跡の概要と指定後の状況	5
2-2 史跡の現況	7
2-3 その他関連する町域の主な寺社等	16
3.指定史跡地の調査	
3-1 歴史的環境	
①伊奈氏と小室陣屋について	17
②今までの発掘調査成果の概要	24
③その他基礎的な資料	31
④伊奈氏屋敷跡の縄張構造	35
3-2 文献調査	41
3-3 自然的環境	
①地形概要	56
②植生概要	60
③気候概要	63
④動物相概要	64
3-4 社会的環境	
①所有者区分と地目	65
②主な法規制	68
③アクセス	70
④原市沼調節池	71
⑤伝説	72
⑥これまでの管理・活用	73
4.史跡の本質的価値と課題	
4-1 史跡伊奈氏屋敷跡の本質的な価値と副次的な価値	
①本質的な価値	75
②副次的な価値	75
4-2 周辺の副次的な価値	76

4-3	構成要素の特定	77
4-4	課題	81
4-5	旧計画書での保存管理の経過	83
5.基本方針		
5-1	保存活用の基本目標	85
5-2	保存活用の基本方針	
	①大綱	86
	②基本方針	86
6.保存管理		
6-1	保存管理の方向性	87
6-2	保存管理の区分設定と管理手法	
	①保存管理の区分設定	88
	②保存管理の方針と手法	90
6-3	現状変更について	
	①現状変更（A地区）について	93
	②区分地区ごとの現状変更に対する考え方	94
7.活用		
7-1	活用の方向性	98
7-2	活用の方法	99
8.整備		
8-1	整備の方向性	101
8-2	整備の方法	102
9.運営・体制の整備		
9-1	運営・体制の整備の方向性	104
9-2	運営・体制の整備方法	105
10.施策の実施計画の策定・実施		
10-1	実施すべき施策の方向性	107
10-2	施策の実施区分	108
10-3	実施計画の総括表	109
11.経過観察		
11-1	方向性	110
11-2	方法	110

《参考資料》 文化財保護法、埼玉県文化財保護条例、埼玉県文化財保護条例の施行等に関する規則、都市計画法、農地法、森林法、伊奈氏屋敷跡保存活用計画策定委員会設置要綱